



## 北里大学同窓会栃木県支部

ニュース No.18

### Relay for Life Japan 2015 Tohigi 号

2015年7月20日発行



栃木県支部ホームページQRコードです。  
スマートフォンでのアクセスに利用下さい。

## 一緒に歩きますか？

### Relay for Life Japan 2015 Tohigi

支部長 滝 龍雄

今年の Relay for Life (RFL) Japan 2015 支部会ニュース No.17 でお知らせの通り、9月19日(土曜日)正午から20日(日曜日)正午まで、壬生町総合公園陸上競技場(下都賀郡壬生町大字国谷 2300)において開催されます。

北里大学同窓会栃木県支部では宇都宮で開催された第一回目から、本企画の趣旨に賛同して支部を挙げて24時間リレー・ウォークに参加しています。

24時間リレー・ウォークは仲間と歩きながら命の尊さを伝え分かち合う場です。又、RFLで平行して行われるルミナリエは、一人一人の手でつくりあげるものです。日々、病に対しての不安や孤独を感じながら再発の恐怖と闘う患者が朝目覚めた喜びを象徴する、夜明け前の空を一瞬染める紫色。この希望と喜びの紫色を象徴するルミナリエの灯を囲みながら仲間と「紫の夜明け」を共有しませんか。

栃木県支部では、本年は隊長・滝 龍雄、副隊長・齋藤けさよ、千野根純子でチームを編成し、24時間リレー・ウォークに参加します。又、会場内にテントを設置し、北里大学の照会に務めるほか、北里大学、北里大学同窓会より提供された記念品を配布する予定です。

今年の RFL Japan 2015 Tohigi は今までの宇都宮城址公園から壬生町総合公園陸上競技場(下都賀郡壬生町大字国谷 2300)に会場を移します。会場周辺は緑が多く、「壬生町おもちゃ博物館」、「とちぎわんぱく公園」など、子供たちにも人気のスポットがあります。24時間連続の参加は出来なくても、この時間なら参加出来ますと言う方も大歓迎です。参加費、テント代等は支部で負担しますので、参加される方の負担

は往復の交通費と食事代です。

#### 【交通】

東武宇都宮線おもちゃのまち駅より徒歩約30分。

(2.3km、駅東口駐輪場にレンタサイクルあり)

東武宇都宮線国谷駅より徒歩約30分。(2.1km)

北関東自動車道「壬生インターチェンジ」

車で約3分。

東北自動車道「鹿沼インターチェンジ」

車で約15分。

参加の申し込み、お問い合わせは以下の隊長、副隊長までご連絡下さい。

#### Relay for Life 2015 Tohigi 連絡先

隊長：滝 龍雄 携帯電話 090-6533-1555

メール [tatabox@kitasato-u.ac.jp](mailto:tatabox@kitasato-u.ac.jp)

副隊長：齋藤けさよ 携帯電話 09030685437

メール [saitouk29@pref.tochigi.lg.jp](mailto:saitouk29@pref.tochigi.lg.jp)

副隊長：千野根純子 携帯電話 09088929225

メール [chinonej01@pref.tochigi.lg.jp](mailto:chinonej01@pref.tochigi.lg.jp)

皆様のご参加をお待ちしています。

「RFL2015Tohigi」の会場、壬生町総合公園陸上競技場は





(グラウンドとメインスタジアムの屋根つきスタンド)  
このスタジアムのメインスタンドはおもちゃ博物館・とちぎわんぱく公園に隣接し、週末や祝祭日は子供や家族連れで非常に賑わいます。

## 福島競馬場を観戦しませんか？ ツアー参加者募集

齋藤 けさよ

北里大学同窓会栃木県支部では、今年も昨年に引き続き紅緑会（北里大学獣医学部同窓会）栃木県支部有志と協賛し、次の通り競馬観戦ツアーを開催致します。

なお、観覧室（来賓席）予約の都合上、35名までとなります（先着順）。



**開催日：平成27年11月7日（土曜日）**  
**交通手段：貸し切りバス**

**必要経費：概算5,000円（交通費）＋昼食代（実費）**  
**観戦内容：初心者の方でもご安心ください。馬券の買い方からレクチャー致します。**

希望される方は、担当：齋藤 090-3068-5437 までご連絡ください（受付締切9月10日まで）。

## 栃木県支部公開講演会開催報告

北里大学栃木県支部 支部長 滝 龍雄

来る6月20日(土)午後、北里大学同窓会、下野新聞社の後援で、北里大学同総会栃木県支部主催の公開講演会を開催しました。支部会員と一般の方々80名近くが、熱心に北里大学 東洋医学研究所所長・漢方鍼灸治療センター長花輪壽彦先生のご講演を伺いました。先生のご講演は研究所の紹介から始まり、日本の漢方薬の原料についての懸念、これからの高齢者に必要なかんぼうの知識など、ユーモアを交えて興味深くお話されました。講演後も多くの質問やアドバイスで、会場の明け渡しぎりぎりまで伸びてしまい、ヒヤヒヤものでした。

講演会后、近くのホテル・ザ・セントレ宇都宮内の日本料理レストラン治兵衛に会場を移し、33名が参加して盛大な懇親会を行いました。同総会本部副会長の鈴木達夫先生は急用により講演会のみで丘入りになりましたが、花輪先生は最後まで付き合ってくれ、宇都宮の良い思い出を作ってくれたと思っています。

## 北里大学同窓会栃木県支部 公開講演会を聴講して

小野崎智子（1986年卒PP）

二年に一度開催される公開講演会ですが、今回は、北里大学東洋医学総合研究所所長の花輪壽彦先生ということで大変楽しみにしておりました。1年ほど前でしたか、NHK「朝いち」担当の女性アナが予約数か月待ちという研究所附属病院で診察と処方を受けており、とても羨ましかったです。

学生時代の思い出としてはあの試験です。20本の大きな標本ビンの中に鎮座した生薬。その生薬名、ラテン名、薬用部位、効用などを回答するものです。当時無理やり叩き込んだことがよみがえります。試験対策で先輩から頂いた高価な標本セットは後輩に譲りました。今もあの試験は続いているのでしょうか？

さらに時をさかのぼりますと、幼少の頃に漢方薬を数年ほど飲んだ経験があります。スライドにあったまさにあの土瓶で煎じたものでした。漢方薬を服用するようになったきっかけは、母の「病院に行くたびに麻薬の量が増えていくのが怖かった」という言葉にたどりつきます。おそらくは咳止めのリン酸コデインでそれほどではないと思うのですが、体質改善ということで人からすすめら

れて漢方薬と出会ったことになります。

ご講演の演題は「高齢者の健康と漢方」で、公開講演会ということもあってイントロダクションは親しみやすく漢方の歴史やよく聞く一般用漢方製剤、市場や生産金額、生薬における国際問題と幅広い内容でした。



(ご講演中の花輪先生です。学生時代と変わらない!!)

私が興味深かったのは、現代医学が病名治療（ガイドライン治療）であるのに対し、漢方医学が病人治療（「証」随った治療）というところでした。漢方薬は「東洋医学独特の診断によって処方される」という最初の説明に通じており、患者一人ひとりと向き合った診療を期待できるので、私も機会があれば診察を受けてみたいと思いました。土曜 BS で放映中の韓流時代劇「馬医」も、まさに「個」に対する医療です（一度ご覧あれ）。前述の私を診た漢方薬の先生は、初診で内面を射抜くようにじっくり観察し、最初の言葉は「君は理科が得意だね」というものでした。小学校入学前で、「このおじさん何言ってるの？」という感じでしたが、これは「個」に対する医療の入り口だったのかと、講義を聴きながら遠い記憶の断片が繋がったのを感じました。



(花輪先生のご講演を熱心に聴いています。学生時代以上かな?)

後半は「未病制御」「健康寿命」「男は8の倍数・女は7の倍数」「健康長寿」「新老人の会」「腎虚・脾虚」「どうして女性は長生きなのか?」「夫を早死にさせる十カ条」「Sirtuin 遺伝子」などただ長生きするのではなく、元気に長生きするためのたくさんのキーワードを教えてくださいました。



(講演後、ホテルのロビーで記念撮影です。)

都合で懇親会に参加できなかったのは残念で、次回を楽しみにしています。



(花輪先生と一緒に懇親会の一コマです。)

## 始めまして。宜しくお願いします。

自治医科大学 医学部 細菌学部門  
崔龍洙

この度、支部長滝 龍雄先生のご紹介を預かりまして、伝統ある栃木県支部主催の花輪壽彦先生の公開講演会並び懇親会に参加させて頂き、誠にありがとうございます。また多くの方と知り合い、大変嬉しく思っています。

私は、今年4月に北里生命科学研究所から自治医科大学医学部細菌学部門に移り、栃木県内にはまだお友達もなく、少し寂しい思いをしているところではありますが、この度花輪先生の大変楽しく、軽妙な語り口で笑わせながら、内容も非常に濃いご講演を聞き、感銘を受けているところでございます。

その後の懇親会も多くの先生方と御歓談ができ、また栃木県支部会の友愛が溢れる雰囲気の中で、思い出に残る感動のひと時を実感できました。



(懇親会の時。左側が私です。よろしくお願ひします。)

これまで北里大学に大変お世話になった一人として、今後北里大学栃木県支部会の益々の発展を祈念致します。

## 新年会に参加しませんか？

世話人 阿部祥次

2016年お正月に、恒例の栃木県支部深遠会を開催します。

目下、世話人が額を寄せ合って、開催日、開催場所、内容について検討しています。

決まりましたら、次号の支部会ニュースでお知らせします。楽しい開にしたいと思っていますので、是非多くの方柄にご参加頂きたいと思っています。

乞、ご期待!!

判りましたら教えて下さい。

栃木県支部事務局

以下の方々ご連絡先が不明となっています。連絡先をご存知の方は事務局までお知らせ下さい。宜しくお願い致します。名前の後ろは卒業年度と学部です。

足利市 田所 康正 様 1986MM  
黒磯市 新井田 孝裕 様 1984MM  
宇都宮市 中野 秀聡 様 1998MM  
宇都宮市 松島 史朗 様 1988HI  
          絵里 様 1989PP  
栃木市 入野 悟志 様 2013AC  
さくら市 田嶋 幸一 様 1982FA  
上尾市 和田 亜佳音 様 2011AL  
鹿沼市 久保 卓司 様  
宇都宮市 石森 久嗣 様 1994MM  
宇都宮市 中村 衣理 様 2009AL

## 支部会ニュース原稿大募集

支部会ニュース編集担当

今年には北里研究所創立100年、北里大学創立52年です。1962年に白金の地に誕生した大学も1968年から相模原の地に教養部が移転しました。

それ以来6万人余の卒業生を出し、栃木県には1,300名弱の卒業生が居ます。支部会ニュースは栃木県支部に登録してある方々の交流の場として活用して頂ければと思い、皆様からの投稿をお待ちしています。

### 1：楽し、懐かしの学生時代

白金、相模原、十和田、三陸とキャンパスは離れていますが、同じ北里に集い貴重な甘酸っぱい青春を過ごした事と思います。勉学や研究に勤しんだ方、部活動に情熱をささげた方、社会勉強に励んだ方など、様々な貴重な個人史とも言うべき経験を多くの方は持っていると思います。その様な思い出を共有しませんか？是非、学生時代の思い出をご投稿下さい。

### 2：私、こんな事をやっています!!

卒業後、社会で色々な経験を重ね、今も様々なボランティアや創作活動を続けられている方も多いでしょう。

今、私はこんな事をやっています。是非一緒にやりませんか？という事もあります。仲間の輪を広げるためにも是非現在の様子をお知らせ下さい。

### 原稿の送り先

原稿は、印刷したもので、メールの添付でも構いません。写真を挿入する事も可能です。郵便の場合には投稿原稿と朱書きして下さい。薄謝を進呈します。

329-0434 下野市祇園 2-24-1

滝 龍雄

Tel. & Fax.0285-44-8666

e-mail address : [tatabox@kitasato-u.ac.jp](mailto:tatabox@kitasato-u.ac.jp)

尚、原稿は、到着順に掲載しますのでご了承下さい。

編集後記： 関東地方では梅雨明けも間近のようですが皆様はお変わりありませんか？新しい気象衛星の運用で、鮮明な写真が取れるようにはなっても、天気予報は地震や火山の予知と合わせて中々難しいものです。

ところで6月20日の花輪先生の公開講演会は盛会裏に終了しました。講演後も質問が相次ぎ、学生の講義よりも熱気があるように感じました。事後のニュースでは花輪先生の公開講演会要旨を掲載します。 滝 龍雄